

四国8の字ネットワーク

「命の道」、四国8の字ネットワークの早期完成を目指して

四国8の字ネットワークとは？

四国四県を結ぶ将来の高速交通ネットワークの愛称
目指す道路ネットワークの形が「8の字」であることから名付けられた

四国8の字ネットワークの整備目的

- 速達性**
 - 地方の中心都市を効率的に連結
 - 救急医療施設へのアクセス性及び走行性の向上
- 安全性**
 - 南海トラフ地震発生時の緊急輸送道路の確保
 - 豪雨・洪水時においても寸断することのない安心・安全な道路ネットワークの確立

四国8の字ネットワーク未整備区間の課題

- 四国の主要都市間の時間距離格差が発生
- 高次医療施設は、県庁所在地等都市部の施設に依存せざるを得ない状況
- 南海トラフ地震による津波浸水区間が集中
- 災害発生時の道路寸断の可能性が高く、代替路がない

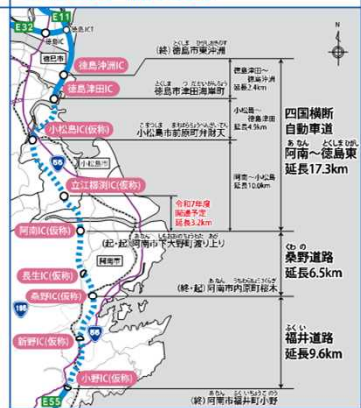
8の字ネットワークの整備状況

計画予定延長 ー約800km
R6.3末 ー約76%



高規格道路

事業中

四国横断自動車道(阿南～徳島東)
桑野道路・福井道路

高規格道路

事業中

海部野根道路・野根安倉道路



高規格道路

事業中

津島道路・宿毛内海道路・大方四万十道路・佐賀大方道路・窪川佐賀道路



高規格道路

事業中

高知南国道路・南国安芸道路・安芸道路・奈半利安芸道路

